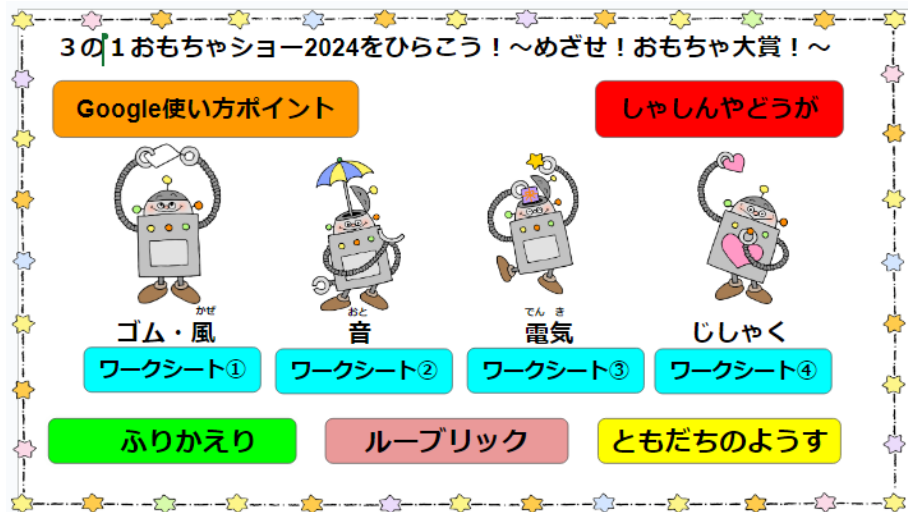


リーディングDXスクール事業【実践事例】

武雄市立武内小学校（佐賀県）【指定校】

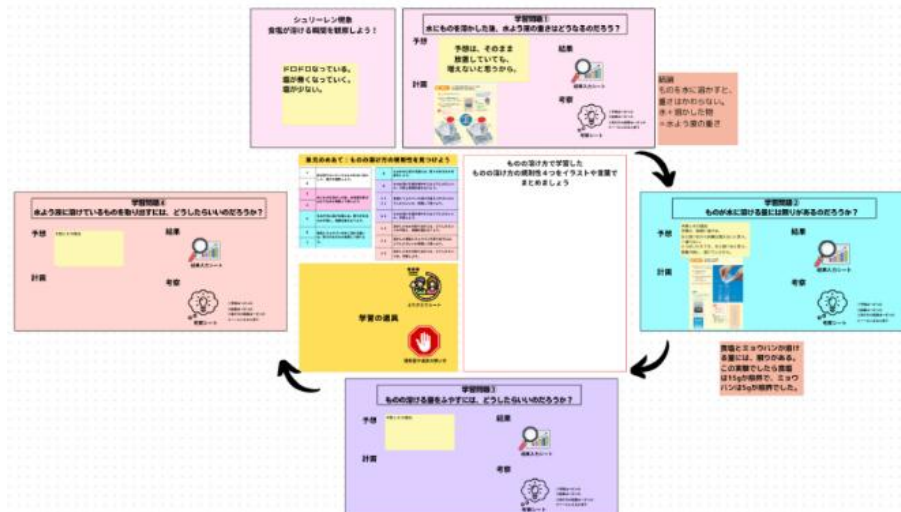
【取組内容】 個別最適な学びと協働的な学びを保障するための「学びの地図」の活用

単元や本時の学習内容や評価、必要な情報や振り返り用のシートに容易にアクセスできるようにこれらを一元化した「学びの地図」を作成した。これらは、単元の始めに児童に配信し、学習を進めていった。



「学びの地図」(3年理科)

既習事項や参考となる写真や動画のリンクを掲載し、児童が任意のタイミングで視聴できるつくりになっている。例では、「ゴム・風」「音」「電気」「じしゃく」で習得した学習内容をいつでも参照し、おもちゃ作りに生かせるようになっている。また、振り返りシートや他者の成果物にもアクセスを容易にすることで、個別最適な学びと協働的な学びの促進につなげた。



「学びの地図」(5年理科)

上記例は、複数時間の学習内容を記したページをデジタルホワイトボード上に並べたものである。5年生理科「ものの溶け方」の学習では、児童自ら実験方法を考え、単元を通して学びを進めていくことができた。各自の実験結果を学級全体で共有することで、納得するまで追実験をしたり、実際に児童同士で対話をしながら、探究的な活動が展開された。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

武雄市立武内小学校（佐賀県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力育成のためのICTスキルタイム・タイピング週間

端末の操作スキル向上やプログラミングを主とした情報活用能力育成のために、ICTスキルタイム・タイピング週間を設定した。今年度は年間5週を設定し、各時期や学年の実情に応じた内容を実施した。主に朝の時間に取り組んでいる。

	5月20日～ 第1回	6月17日～ 第2回	8月26日～ 第3回	10月21日～ 第4回	1月20日～ 第5回
1年生	プロゼミ	プロゼミ	プロゼミ	プロゼミ	スライド基本操作①
2年生	プロゼミ	プロゼミ	プロゼミ	プロゼミ	スライド基本操作②
3年生	プロゼミ	プロゼミ	プロゼミ	プロゼミ	スライド基本操作③ 写真挿入・文字入力
4年生	ドライブ基本操作 https://docs.google.com/document/d/1dw2cauwyVnQ8CnHIC20SE4V4/	フォームでアンケート作成	ドキュメント	ドキュメント	まとめ
5年生	スプレッドシートでグラフ作成 https://docs.google.com/document/d/1rd2TX3VQ4MwGibQ256aDorf5c	サイト https://docs.google.com/document/d/1Asosk7VQ4MwGibQ256aDorf5c	サイト ←同じ	スプレッドシート関数	まとめ
6年生	スプレッドシートでグラフ作成 https://docs.google.com/document/d/1rd2TX3VQ4MwGibQ256aDorf5c	サイト https://docs.google.com/document/d/1Asosk7VQ4MwGibQ256aDorf5c	サイト ←同じ	スプレッドシート関数	まとめ



ICTスキルタイム 年間計画

朝のタイピング週間の様子

年度初めに行った児童を対象としたICTスキルに関するアンケートを基に、年間計画を立て実施したことにより各学年の児童に必要なスキルを指導することができた。特に高学年では、中学校での学びへのつながりを意識してスキル向上を図ることができた。

教科の学習の中でスキルを習得する時間を確保することはなかなか難しいため、裁量の時間の活用が重要になる。これによって、各教科の授業で円滑な活用につながった。タイピングのスキルが向上することで、自分の考えや学習の振り返りを入力する文字数が増え、その内容も充実したものとなってきた。グラフの作成もできるようになり、理科や社会科、総合的な学習の時間等での活用につながった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

武雄市立武内小学校（佐賀県）【指定校】

【取組内容】 主体的に学習するための「学びの地図」における動画教材活用

学習の各場面で必要に応じて動画教材が視聴できる環境を準備している。I - 1の「学びの地図」に動画リンクを挿入し、学習に必要な動画にすぐにアクセスすることができるようにした。動画は、一般提供されている動画の他、指導者自作、または児童がスタディ・ログとして保存した動画を共有して活用を進めた。



スタディ・ログを活用しながら
学びを進める様子（6年音楽科）



学習者用動画を観ながら学びを深めていく様子（2年生活科、4年理科）



2年生活科では、一般公開されている動画と児童による自作動画を活用した。おもちゃづくりの単位では、作り方の動画を児童が選択し、視聴した。その後、児童がおもちゃを作る過程においてその写真や動画を自ら記録し、学級全員に共有した。これによって気付きの質が高まった。また、6年音楽科では、自分の演奏の様子を動画で記録することによって、表現を振り返ったり、他者の動画から気付きやヒントを得たりすることができた。さらに、指導者にとっても評価に活用することができる点で有用であった。

各学年、教科ではNHK for Schoolの動画を「学びの地図」に掲載し、視聴を促している。例えば、4年理科「雨水のゆくえ」では、本単元で学んだことが5～6年生でどうつながっていくのかを確認させ、見通しのある学習につなげた。児童にとっても学習内容への興味・関心が深まった。